

園だより

2021年4月号
2021年4月7日発行

いのちを迎える

桜の花びらが舞う中で迎えた新学期。0歳ひよこ組9名、1歳うさぎ組8名、2歳こあら組4名、3歳ひつじ組1名、4歳ぱんだ組1名の合計23名の新入園児を迎え、進級した78名と共に2021年度を迎えました。

コロナ感染の増加が懸念されましたが、2部制に分けて何とか入園式と記念撮影も行うことができました。

3月30日に在園児は一足先に「大きくなったね会」をして、一つ大きなクラスに進級しました。進級した子どもたちは新しいお部屋にワクワク・ドキドキ！新しいお部屋や新しい先生に出会い、張り切って少し興奮気味ですが、疲れすぎないようにゆっくり慣れていってほしいものです。

さて、今年のイースター（復活祭）は教会暦では4月4日でした。春の芽生の季節に命のよみがえりとして、キリスト教会やミツシヨンスクールでは必ず祝います。保育園では14、15日にイースター礼拝をします。現在はイースターエッグやイースターバニーなど、テーマパークの季節のイベントとして、知られていますが、復活祭の中心は『イエス・キリストの十字架と復活』です。

命は神様から与えられています。生（命）を受けてわずか、数ヶ月から1～2年の小さな赤ちゃんや幼子が黎明保育園の仲間となりました。保育目標は「神と人に愛されていることを知り、自分や周りを大切に子ども」です。

神様から与えられた尊い命をお預かりしている重みを心に留めて、その成長の一つひとつを慈しみ、保護者の皆さんと共に大切に育てていきましょう。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



園長 三幣典子

「わたしは よみがえりであり
命です。」

（ヨハネによる福音書11章25節）